

## 第23回 メールセミナー

担当：横畑 稔和 和歌山県 南部カイロプラクティック研究所 JSC正会員

### 臨床ノート (経穴治療3例)

カイロ治療と少し離れますが、穴を使った(経絡治療)を三例発表します。宜しくお願いします(上手くいった症例です)

症例1 小学5年 男 外傷 野球の練習中右膝を捻る

症状： 歩行、屈曲時痛み有り、内側靭帯に圧痛少し腫脹有り

脈診： 緊脈・弦脈 十二経 (肝 脾)

治療穴： 大敦 隠白

10分休憩 圧痛 歩行 屈曲時痛消失

次の日野球の大会に痛み無く出られたと、ゆうことです。

症例2 高校3年 女 バスケット部 10月28日

症状： 両鼠径部痛 歩行時 特に股を開くと痛む。他所治療院で股関節異常と言われている

脈診： 奇経陰キョウ脈 (脾 胆 腎) 絡脈(胃)

脈診の結果、腱の異常と診断、手首も使いすぎると痛みが出ると結うことでした。

胸焼けもあり

治療穴： 欠盆 陽交 照海 胃の絡気戸

治療後 痛み消失

10月30日月曜日に、同じバスケット部の生徒が来院、話を聞くと痛みは出ていないそうです。

症例3 教員 女性 49歳 7月24日

症状： 病院で7年前より腰椎すべり症(L4)と診断 痛み止め、リハビリ治療

歩行時 前屈特に痛みあり、腰に力が入らない。両臀部から大腿後面、下腿に痛む。(ピリピリ)

下の物を拾うのも困難、生徒にひろってもらっている、体育の授業がとくに疲れる。駆け足出来ない

脈診： 衝脈(腎 胃)十二経

治療：週一回の治療

主に衝脈 後十二経毎回色々

7回目治療後より、痛み消失 ただむりをすると、腰部に少し痛みが出ます。

現在も治療は続けています。